

「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 基本設計業務 プロポーザル方式設計者選定実施要綱

平成24年 月 日

香美町教育委員会

1.趣旨

昭和44年に建設された香美町立村岡小学校舎及び併設する村岡幼稚園舎では、既設建物の耐震化改修工事を含む全般的なリニューアルを計画している。実施計画では、安心安全な学校教育環境としての整備はもとより、地域の将来を担う子ども達と、保護者、地域住民そして教職員が世代を超えて受け継ぐ「ふるさと教育」の拠点として整備を目指す方針である。

また本町では、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の施行に伴い、公共施設の木造木質化に積極的に取り組んでいる。特に、豊富な蓄積量を誇る町内の森林資源を可能な限り有効に活用し、森林整備と施設整備の目に見える成果を目指している。

以上の背景を踏まえ、地域資源としての木材を活用し、地域の人たちの関わりの中で建設・運営を行う「地域を知るための“教材”」となるような「木の学校」づくりを進めたい。

当該プロポーザルでは、事業計画の基本的な考え方を募り審査することにより、プロジェクト全体のとりまとめを担う、優れた設計者を選定する。次世代に森の恵みを受け継ぐため、健全な森づくりを目指した木材調達を行い、世代を超えて地域に親しまれる魅力的な「木の学校」となるよう、施設計画と学校運営の提案を期待する。

2.概要

(1) 名称 「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 基本設計業務

(2) 選考方法 公募型プロポーザル方式

(3) 主催者及び事務局

主催者 香美町教育委員会

事務局 教育総務課

(4) スケジュール

募集要項発表	平成24年4月27日(金)
現地公開日	平成24年5月12日(土)
質疑受付	平成24年5月16日(水)～5月18日(金)17時必着
質疑回答期限	平成24年5月25日(金)
1次審査用技術提案書受付	平成24年6月 6日(水)～6月 8日(金)消印有効
1次審査	平成24年6月15日(金)
現地説明会	平成24年6月22日(金)
2次審査用技術提案書締切	平成24年7月11日(水)消印有効
1次審査通過者へのヒアリング	平成24年7月17日(火)
2次審査結果発表	平成24年7月24日(火)

3. 応募資格

応募資格は、次のとおりとする。

応募者は一級建築士事務所登録を行っている建築士事務所に所属する一級建築士であること。

応募者の所属する建築士事務所は、これまでに学校教育法（昭和26年法律第26号）に基づく学校施設の新築、増築、又は改築に伴う基本設計、実施設計又は工事監理の実績を有すること。

提出する応募書類等は、応募者等の所属する建築士事務所につき1案とする。重複応募は認めない。

応募者は、森林林業、木材、インテリア、ランドスケープ、学校教育等の専門家を協力者とした、設計グループを構成することができる。

その他以下の要件を満たすこと

- ・ 応募者が地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第2項の規定に該当しないこと。
- ・ 応募者が建築設計、建設コンサルタント業務等に関し、本町から指名停止を受けている期間中でないこと。
- ・ 審査員及びその家族でないこと
- ・ 審査員が大学等教育機関に所属する場合において、その審査員の研究室等に現在属する者でないこと
- ・ 審査員及びその家族が主宰し、あるいは役員又は顧問をしている営利団体に所属する者でないこと

4. 審査の方法

当該プロポーザルの審査は、非公開の2段階形式で行う。なお、審査員による技術提案書の審査の結果、技術提案書の審査合計点が最上位のものと次点のものを「村岡小学校等耐震化整備計画検討委員会」に報告する。

審査の内容は以下の通りとする。

（1）1次審査（書類審査）

以下項目の評価により、2次審査に進む5者以上を選考する。

業務範囲の理解度

技術提案書（様式3）により示される業務実施方針の妥当性

「(3)審査の要点」で求める技術提案及び運営提案の的確性・独創性・実現性

「(3)審査の要点」に掲げる課題の他、地域の木材を活かし、地域の技術で建設し、地域に親しまれる「木の学校」の建設・運営に関わる独自の課題設定とその解決策の的確性・独創性・実現性

(2) 2次審査(書類審査及び提案内容に関するヒアリング)

新たに提出を求める技術提案書の内容と、審査員によるヒアリング審査により、評価の最上位のものと次点を選考する。

業務遂行に支障のない実施体制と業務実績

1次審査時の技術提案書を踏まえて提示される技術提案書(様式4)に示される業務実施内容の妥当性

実施設計業務・監理業務の発注方針(様式6)

(3) 審査の要点

以下の項目に関する考え方、技術提案及び運営提案を求める。

学校教育の場にふさわしい「木の学校」の設計方針

地域の木材を使い、地域の技術で建てる技術提案

地域が誇れる「木の学校」を、地域の人たちと連携してつくる仕組みの提案

「ふるさと教育」の拠点としての学校運営の提案

環境に配慮した設計方針

5. 提出書類等

技術提案書には、応募者等を推測させる情報(氏名、名称、住所、ロゴマーク等)を記載できない。記載があった場合は失格の取り扱いとなる。

提出書類及び提出部数

[1次審査書類受付時]

- | | | |
|----|--------------------------------|------------|
| a. | 参加表明書(1部) | 様式1[A4×1枚] |
| b. | 業務実施体制計画書(1部) | 様式2[A4×1枚] |
| c. | 1次審査用技術提案書(10部 クリップ留) | 様式3[A3×2枚] |
| d. | 受領確認返信用はがき(表面宛名記載 50円切手貼・裏面白地) | |

[2次審査書類受付時]

- | | | |
|----|-----------------------|------------|
| e. | 2次審査用技術提案書(10部・クリップ留) | 様式4[A3×2枚] |
| f. | 業務実績書(10部) | 様式5[A4×1枚] |
| g. | 本業務に係る見積書 | 様式6[A4×1枚] |

提出先



提出期限 スケジュール記載通り

提出方法 郵送又は宅配便にて提出(持参は認めない)

2次審査の詳細は1次審査通過者に別途連絡する。

6. 審査委員 6名

木造学校建築専門家
学校教育専門家(木育)
木材コーディネーター
町長
教育長
学校長

7. 質疑応答

質疑は、別途示す期日に電子メールで受け付ける。電子メールを受け付けた場合は、受領の確認メールが返信される。電話、FAXによる質疑は一切受け付けない。
質疑に対する回答は、質疑回答書としてまとめ、別途示す期日までに香美町のホームページ上に公表する。

8. 提供資料

(以下の資料は本町ホームページよりダウンロードしてください)

付近見取り図 1/2,500
敷地図 1/1,000
既設建物配置図 1/1,000
既設建物平面図
現況写真
敷地航空写真
管理教室棟 耐震診断報告書及び耐震改修検討書
体育館棟 耐震診断報告書及び耐震改修検討書
地盤調査関連資料
基本設計業務仕様書

9. 審査結果の発表

- 1 次審査の結果は応募者全員に書面にて通知する。
 - 2 次審査の結果は2 次審査対象者全員に書面にて通知する。
- 審査結果に関する問い合わせ及び異議申し立ては一切受け付けない。

10. 技術提案書の取り扱い

- (1) 提出書類は返却しない。
- (2) 応募作品の著作権は応募者に帰属するが、応募作品の展示、複製の作成、ホームページへの掲載、記録誌の作成など、プロポーザルに関わる事務での使用の権利は、主催者が所有する。

11. プロポーザルによって選定される基本設計者の業務

- (1) 当該プロポーザルの最優秀者は、基本設計業務の随意契約対象者に該当する。最優秀者との随意契約が合意に至らない場合は、次点者との協議を行う。
- (2) プロポーザルで選考された最優秀者は、基本設計業務仕様書に示す業務内容に基づいた見積書を提出し、発注者が別に示す事業費の範囲内において発注者と随意契約の手続きを行う。
- (3) 基本設計者はプロポーザルで提示した技術提案書を基に基本設計業務を行う。なお、プロジェクトに関連する次の業務を本業務の受託契約者と随意契約により締結する予定がある。
 「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 実施設計監修業務
 「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 工事監理監修業務
 （実施設計業務・工事監理業務については、当町入札参加資格者を対象とした指名競争入札方式による発注を予定している。）
- (4) 実施設計業務及び工事監理業務の業務仕様書作成業務も当該基本設計業務に含まれる。

12. 計画の条件等

別添「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 技術提案書に係る仕様書による。

13. 現地公開日、現地説明会について

- (1) スケジュール記載の現地公開日を設ける。当該プロポーザル提案を目的とした公開日以外の現地訪問は受け付けない。
- (2) 1次審査通過者を対象とした現地説明会を実施する。詳細は1次審査通過者に案内する。

14. ヒアリング

2次審査におけるヒアリングは、次のとおりとする。なお、ヒアリングに参加しない場合は、原則棄権とみなす。

実施場所： 2次審査対象者に別途通知する。

実施日時： 日程は別途示すスケジュールの通り。実施時刻は別途通知する。

実施方法： 提案者が、提出した技術提案書の内容について説明を行ったのち、審査員が質疑応答を行う。

技術提案書（またはその一部）を拡大パネル化したものは持ち込み可とする。ただし模型等の補足説明資料の持ち込みは不可とする。

技術提案書の説明はパワーポイント等のソフトウェアを使ったパソコンを利用することができる。（プロジェクターの環境については、2次審査対象者に別途案内する）

プレゼンテーションは提出済みの技術提案書に基づいたものとし、技術提案書に記載した図や写真のみを使用可とする。

1者当たりの所要時間は説明15分、質疑応答15分合計30分程度とする。

本業務を受託した者（協力者を含む）と資本面人事面等において関連がある企業は、本件プロジェクトの工事入札に参加できない。

[REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED] [REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

「木の学校」村岡小学校及び村岡幼稚園整備工事 技術提案に係る仕様書

1.敷地条件

敷地所在地：

敷地面積：6,059m²

都市計画区域：指定なし

多雪区域：指定あり（垂直最深積雪量 2.0m）

2.計画施設概要（別紙現況配置図参照）

本事業は以下の各項目の通りである。

[全体共通工事]

ア.解体撤去工事

- ・ 管理教室棟の大規模改修工事に係る解体撤去工事
- ・ 特別教室棟の改築工事に係る解体撤去工事
- ・ 幼稚園棟の改築工事に係る解体撤去工事
- ・ 給食センターの移転に伴う解体撤去工事

イ.仮設校舎工事

- ・ 大規模改修、改築工事に伴う仮設校舎工事

ウ.敷地外構工事

- ・ 全体配置計画により必要なアプローチ等外構工事

エ.駐車場整備工事

- ・ 必要台数 25台

A. 管理教室棟

オ.耐震補強工事

- ・ 耐震診断調査報告書を踏まえた耐震改修を行う

カ.大規模改修工事及び内装木質化工事

- ・ 外部改修工事
- ・ 内部仕上げの木質化工事
- ・ 設備一式更新工事
- ・ その他、調査に基づき本町が求める必要な工事

B. 特別教室棟

キ. 木構造による改築工事

C. 体育館棟

ク.耐震補強工事

- ・ 耐震診断調査報告書を踏まえた耐震改修を行う

ケ.内部及び一部外部改修工事

- ・ 建具取替え工事
- ・ 照明設備更新工事
- ・ 放送設備更新工事
- ・ 特別教室棟切り離しに伴う外壁補修工事
- ・ 体育館棟付属倉庫の新設
- ・ その他、調査に基づき本町が求める必要な工事

D. 幼稚園棟

コ.木構造による改築工事

3. 建築条件

A. 管理教室棟

(1) 構造

鉄筋コンクリート造 既設施設を耐震改修のうえ使用する

(2) 規模

地上3階 PH2階 延べ床 2,123m²

(3) 計画所要室

教室：普通教室(6)、特別支援学級教室(1)

管理関係室：校長応接室、職員室、会議室、事務室、保健室、印刷室、放送室、
スタジオ、湯沸室、機械室、倉庫、教具室、職員用便所(男)(女)、
職員更衣休憩室(男)(女)、教育相談室(2)、ハーフルーム

特別教室：音楽室、準備室、視聴覚室(音楽室としても使用)、図書室、
コンピュータ室、生活科室

多目的教室

その他：ホール、便所、放課後児童クラブ(休日利用あり)、身障者用便所

B. 特別教室棟

(1) 構造

木構造とする

(2) 規模

600m²程度

(3) 計画所要室

図工室、図工準備室

理科室、理科準備室

家庭科室、家庭科準備室

便所

ランチルーム

配膳室

給食受入プラットホーム

C. 体育館棟

(1) 構造

鉄筋コンクリート造 既施設を耐震改修のうえ使用する

(2) 規模

地上2階 屋根鉄骨造 延べ床 851.0㎡

(3) 計画所要室

体育室

玄関

放送室

器具庫、各倉庫

児童更衣室(男)(女) 2Fに設置

ステージ

受電室

D. 幼稚園棟

(1) 構造

木構造とする

(2) 規模

350㎡程度

(3) 計画所要室

保育室

遊戯室

絵本コーナー

教材器具庫

職員室

保健室

給食配膳室

便所

園庭

4. 児童・園児数の推移及び将来予測

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
村岡小学校	137	132	126	129	112	112	110	110	112	103	102	108
村岡幼稚園	20	16	26	16	18	20	19	17	14	15	22	16

5. 職員の人数(平成24年3月31日現在)

区分	校長	教頭	教諭	養護	栄養	事務	その他	臨時	計
村岡小学校	1	1	8	1	1	1	2	2	17
村岡幼稚園			2						2
計	1	1	10	1	1	1	2	2	19

6. 全体事業スケジュール

添付の工程表案による

7. 事業費

総工事費 700,000千円以内(税別)
(仮設校舎費用、既存解体費用含む・調査設計監理費別)

基本設計費 添付の業務仕様書に示す範囲内

8. 町内産木材の概要と木材利用方針

香美町では、町内人工林の保全管理のための間伐施業を実施している。当該プロジェクトでは、概ね60年生未満の町内産間伐材(スギ・ヒノキ)の活用を前提として事業を実施する。

基本設計段階では、当町農林水産課が必要な情報提供を行い、
森林の保全管理に無理のない調達計画
木材の利用価値が最大化する仕様選定
可能な限り多くの町内産木材の活用
を目指した建築計画・構法選択を行う方針である。

9. その他計画条件

別添下記資料を参照の上、計画にあたること

- (1) 香美町総合計画
- (2) 香美町教育振興基本計画
- (3) 検討会・作業部会での議論をまとめた要望書
- (4) 香美町立村岡小学校ホームページ <http://muraoka-es.town.mikata-kami.lg.jp/>

679

様式3-1

B. 全体配置・平面図 S=1/1000

A. コンセプト

- ・地域との関わり方
- ・「木の学校」の活用提案(運営提案等)

H23- -p669-680 木材使用を限定する手法(プロポーザルの要領の例)

様式3-2

C. 木造部分の構法提案
(構法の仕組みを書いて下さい)

D. 内部・外観イメージ提案

様式4-1

E. 各階平面図・外構計画 S=1/500

※ 以下の内容を含める

- 教育プログラム提案
- 計画概要(規模、面積)
- 「F. 木造部分の主要断面図」における切断位置の明示

様式4-2

F. 木造部分の主要断面図 S=1/100

G. 環境配慮の設計方針を持つ提案